

44, 3.5  
No.52

発行 佐井村役場

# 広報さい

人 男 2.554  
女 2.628  
□ 1.078 世帯



## 献 血

ありがとうございます

ございました。

献血は皆さん

ご承知のとおり、けがをし  
たり、病気をしてもうして  
も輸血しなければ生命が助  
からない人達にさしあげる  
ものです。万が一私達の  
家族にそういう人がでた場  
合、家族のだからが献血し  
しおけば容易に血液を供  
給してとらえるのです。

この趣旨のもとに、当村で  
も去る十八日研修所で採  
血を行いました。皆さ  
んのご理解のもとに一四  
名の受付をし、このうち、残  
念ながら採血できなかった人  
が六名で一三八名の採血を

することができました。  
これは、当初予想し  
ておりました献血者  
数をはるかに上まわり  
関係者もうれしい悲  
鳴をあげておりまし  
た。ほんとうにありが  
たうございました。

とうございました。厚くお礼  
申しあげます。今後また  
(四月の予定)採血が実施さ  
れることとは思いますが、以  
上の趣旨をご理解下さいま  
して今後ともよろしくおね  
がいをいたします。

追而、輸送その他の点でご  
不満のあられた方もあり、こ  
の点は今後是正してゆき  
ます。

佐井村献血協議会長  
助役 宮川年晴



# 部分林総会 開催さる

山村振興事業の一環として実施している部分林(一般林地)の総会は去る十七日佐井営林署長、佐井村助役他部分林組合員五十一名出席のもとに開会され、昭和四十四年度事業計画(黒岩地区三十七haの造林)等討議決定し、その後役員を選出が行なわれその結果は次のとおりです。

記  
 組合長 横浜正一  
 副組合長 島野利勝  
 〃 畠中 猛  
 理事 木田兼太郎

## 理 事

小笠原昭三  
 〃 金谷金吾  
 〃 西谷豊彦  
 〃 奥本房雄  
 〃 福田欽次郎  
 〃 横浜松雄  
 〃 和田喜一  
 〃 中村栄吉  
 監事 樋口茂助  
 〃 千葉英雄  
 〃 三戸良一

## 税務だより



### 所得税、贈与税の 申告は三月十五日まで

所得税の確定申告と、贈与税の申告はどちらも三月十五日までです。申告期限が迫りますと税務署の相談窓口も大変混雑し、申告について

十分な相談ができない場合もありますから、早目に相談をして申告、納税を済ませてください。

また、所得税、贈与税の納税も三月十五日までですが、一度に納税できないときは、延納により分けて納税することとできますから早目に申告して納税の手続きをとることが必要です。

### ことしこそ

## 青色申告を

青色申告をすると所得の計算上いろいろな特典があつて、税金が節約されるほか、毎回の記帳によって事業の状

態がよくわかり、経営の合理化にも役立ちます。ことしから青色申告をする方は三月十五日までに「青色申告の承認申請書」を税務署に提出してください。

税務署では、青色申告の指導専門の係をおいて、記帳の指導や相談にあたっています。

青色申告会や商工会議所、商工会、税理士会等でも指導を行なっています。

※くわしくは役場税務係で相談してください。

### 固定資産課税台帳の縦覧

固定資産課税台帳の縦覧がことしも三月一日から三月二十日まで、の向、役場で行なわれます。

固定資産課税台帳を縦覧するこ  
とができる方は、原則として固  
定資産(土地・家屋・償却資産  
)の所有者とその家族に限  
られていきますのでご注意ください。  
この固定資産課税台帳  
の縦覧の制度は、市町村税で  
ある固定資産税を納税する  
方のために、あらかじめその税  
額の基礎となる固定資産など  
の価格をおしらせし、正しい税  
額を確定させようとする制  
度です。縦覧する方は四番  
窓口までおいでください。

**村県民税・固定資  
産税・国民健康保険  
税のオ三・四期分の督  
促状を三月十五日に  
発送致しますので、未  
納者は早めに納付下  
さるようおねがいし  
ます。**

**税務係**



**親もとを  
離れて  
就職する人へ  
職業を通して  
リッパな成長を**

就職先が決定したみなさん  
おめでとうございます。  
もうまもなく親もとを離  
れて、県外などへ就職する  
人達が旅立つて行きます。  
みなさんは、学校で、社会  
生活や職業生活とはどん  
なのかを勉強し、それ  
に適した生活を営むた  
めの態度についても、あれ  
これと考えていると思ひ  
ます。でも、赴任を目  
前にしてもう一度、仕事  
に対する心構えや取場  
ということについてよく

考え、もつと必要である  
と思う勉強や準備をし  
て、自信をもって出発しま  
しょう。

**仕事に価値を見い  
だし喜んで働く人に**

取場は仕事本位の場であ  
ります。どんな仕事でも  
社会を築いて行くうえに  
重要な役割をもっている  
ということを自覚し、自  
分の仕事に価値を見出  
し、喜んで働く心構えや  
態度が必要です。

**取場では仕事に  
熱心で協調的な人に**

取場では、仕事を能率的  
にすすめるためにいろい  
ろな組織や役目があります。  
みなさんが取場にいと、

そのような組織に入り役目  
に従って仕事をするこ  
なるのです。だから、なん  
としてもまず、自分の仕  
事をできるだけ早く覚え、  
積極的に仕事をするこ  
が大切です。また、上役や、  
先輩のいっつけをよく理解  
し、礼儀をもって接するこ  
とです。何事にも喜んで指  
導をうけ、一日も早く一人前  
の取業人になるよう努め  
てください。

**健康に注意し  
よき友を選べ**

人生で最も大切なものは  
健康です。暴饮暴食は  
さけ、十分睡眠をとり、毎  
月規則正しい生活をする  
ことが大切です。また、よ

い友だちを得ることは、みなさんの将来の幸福を約束することでしょう。

◎ 忍耐と自信をもつて生き抜く人に

恥場では、つらいことや悲しいことも多くあるでしょう。しかし、そのつらさ悲しさに負けてはなりません。それに耐え忍ぶ強い意志と自信をもつて生き抜くことです。「石の上にも三年」「最後の勝利はよく忍ぶ者に帰する」ということわざがあります。どうぞ頑張ってください。

◎ 家の人へは便りをし同郷の人たちの集会へも積極的に

家の人へは便りを交換したり、同郷の人たちの集ま

りには進んで参加したり励まし合うようにしましょう。

みなさんが健康で幸福な生活を送れるようにとお祈りしています。

『青森県の姿』

予約募集

例年各方面から、ご好評とご愛用をいただいております。県内唯一の貴重な統計書『青森県の姿』の昭和四十三年版が四月上旬発行の運びとなりました。

本書は主として国・県および市町村に關する昭和四十二年度の各種統計のうち重要な基礎的と思われる資料を整理要約したもので、事業計画策定などに資し、また中・高等学

校生徒の郷土教育にも好個の教材として、必ず御期待にさい得るものと皆様にお奨めします。

本書の五大特徴

① 読みやすい統計表、わかりやすい統計図表、写真入り  
の解説等で平易に編集されている。

② 主要項目や図版は色刷りとし、見やすく、引きやすく配慮されている。

③ 都道府県及び市町村の現勢がひと目でわかる。

④ 観光コースの図解と多数の観光写真が収録されている。

⑤ ビニール貼り表紙のため汚れが防止できる。

- 価格 七百円
- 申込先 役場総務係
- 〆切 三月十五日まで

民生(児童)委員決まる

新しい民生委員が次のおり決まりました。民生委員は厚生大臣から委嘱され県から兼ねて児童委員としても任命されています。民生委員の任事は、福祉行政をすすめる小大兵として活躍し、いろいろな相談に応じます。それは、生活が苦しいため病氣にかかっても治療できないで困っているとき、所得の低い人たちに資金を貸付けして、生活の安定をはかるための世帯更生資金の相談などいろいろな生活相談に応じています。もちろん、このような相談は福祉事務所などでも応じていますが、あなたの実情を知った民生委員が親身に

なつて相談に応じてくれます。

- 田名部武勇(大瀬戸川原町・工場町、浄土寺町)
  - 石沢みき(緑町新町)
  - 樋口よい(谷地町・大町)
  - 渡辺みな(浜町・黒岩・中道)
  - 和田喜一(川向・台場)
  - 金沢みね(浜町・仲町)
  - 宮木角三(浦町)
  - 樋口睦代(新町)
  - 加藤正吉(原田)
  - 高久久よ(川目)
  - 館脇政太郎(矢越)
  - 田中武雄(磯谷)
  - 大坂浅次郎(長後)
  - 内藤清美(福浦)
  - 坂井文雄(牛滝)
  - 芳賀幸吉(野平)
- (一)内は担当区域

### 現金送金は

お金を現金のままです送るときは、額の多少にかかわらず現金書留で送りましょう。

普通郵便の中にお金を入れることは違反ですが、入れている例が見られるそうです。このような郵便は、中にお金が入っていることがわかりますと郵送途中から書留扱いで返送されます。そして書留料の二倍の金額を徴収されますから注意しましょう。現金書留にするには郵便局や切手売りさばき所で売っている現金封筒(三田)に入れて、かならず郵便局の窓口で差し出してください。そして万一不着などのとき補償額を申し出

られるように、受領証をとっておきましょう。

### 転居したときの

#### 郵便利用

毎年三月から四月にかけては、卒業、入学、就職、転勤等のため住所を移動する人がとくに多くなるので、当人はもとより、関係の方の郵便利用についても、次のことに注意して迷い子郵便物の防止にご協力願います。

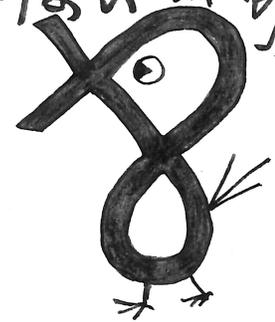
- 一、転居届を必ず旧住所の郵便局へ。
- 二、同居人あての郵便には有書を。

(例) ……アパート 号室

……方 ……様

佐井郵便局

### ひなの節句



三月節句を、桃の節句と呼ぶようになったのはかなり近年になつてからで、内裏びなを中心

にひな段を三段、五段と高く設けるようになったのは江戸中期以後といわれます。平安時代は、三月の初めの己の日は上巳(じょうし)といって厄日とされ、この日陰陽師(おんようじ)を招いて払をさせて、心身の不浄を払い清める行事が行なわれました。

またこの時代に、貴族の子女がままごと遊びに紙人形を使いましたが、これを

ひいな」と呼びました。

江戸時代になって町人の地位が高まるにつれて、武家の行事をまねたものが民間でも記録されるようになりまし  
た。ひいな遊びが三月に結  
びついて、三月節句が盛んに  
行なわれるようになる。人  
形も精巧なものが作られるよ  
うになり、人形をひな、祭りを  
ひな祭りと呼ぶようになりま  
した。

今日のひな人形の原型は、  
江戸時代後期、江戸や京都な  
どで人気の高かった古今び  
なの型にならったものといわれ  
ます。また、節句に箱にし  
まったまま飾らないで、おくと  
おひなさまが泣くと古くから  
信じられています。山陰地方  
で行なわれる流しびなの風習  
は、人形にけがれや火いを移し  
て川に流すという伝説にちなん  
だものといえます。

### 春の火災予防運動

2月28日～3月13日

二月二十八日から三月十三日

まで、春の全国火災予防運  
動が行なわれます。毎年春  
先は空気が乾燥して火災  
が起りやすく、大火にな  
りやすい季節ですから、  
春先の火の取り扱いには十  
分気をつけましょう。

火災の原因は、たばこの吸  
いから、子ども火遊び、た  
き火、コンロなどの不始末  
による、いわゆる失火が全  
体の九五%を占め、残りは  
放火、自然発火などとなって  
います。火災は、このように  
「人災」によるものが多く、少  
しの注意で防げますので、  
ひとりひとりが防火の習慣  
を身につけることが大切です。  
また、最近では死傷者を伴う  
火災が非常に多くなってい  
ますので、次のことに十分気

をつけ、火災による死傷者を  
出さないようにしたいので  
す。

● 就寝前には火の元を必ず  
点検すること。

● 老人、乳幼児またはからだ  
の不自由な病人だけを残し  
て外出したり、避難の困難  
な二階以上には寝かせないよ  
うにすること。

● 住宅と店舗が一緒になって  
いるとの、またはアパートなど  
の二階以上には、ロープなど簡  
単な避難器具を準備する  
こと。

### 村の博物誌考

大石健次郎

学生時代に「人性生物」という  
講義に興味をもった。その癖  
が今もある。本年の山野には  
まことに雪が少ない。

佐井村に育った人は、唯しも  
が雪上にするされた鳥獣の足

跡に目をとどめた想いはあ  
ろう。キタヤマドリ・キタ

ギジ・ホンドキツネ・キテン  
トウホクノウサギなどのものは

よくみられる。わけると、キツ

ネの「字」の「...型」、ノウサ

ギの「Y」字の「...型」は一目で

わかる。ウサギとキツネが嗅

ぎ追う跡は珍らしくない。それ

は、原野の「生命保全」「淘

汰摂理」などの怪しく厳しい

祕痕なのである。AがBを

倒し、BがCを食い、CをDが

撃つーという自然界におけ

る生存の輪転を物語り好

例である。ウサギの捕敵で

あるキツネにもまた天敵(

てんてき)がいる。二月二十日

朝のテレビで、北海道根室原

野では、キツネの伝染性悪病

がはやってると報じていた。

また、大型ワシカ類の光る眼

と鋭い爪がある。野犬の群が

いる。ワナがかくされ、猟銃

が火をふく。その他にも知られぬ自然の淘汰作用が取り巻いているのである。

自然界には生命と生命の維持のバランスには、絶妙のこの上ない配慮があることは、イギリスの「フクロウ」と「ホズミ」、アメリカの「オオカミ」と「シカ」などの有名な引例でよく知られていることである。

政治・産業・経済・文化・教育は有機的な密接な関連性を持ち、個人の生活を輪となり転じている。

佐井村のある種のもの、絶対優越するということは望むものではなく、必ずバランスという平凡な法則を保ち進展して行くよう、全村民考えるべきだろう。

雪上の痕跡はそのことを雄弁に物語って止まない。

### 「青年の山」

#### 建設着手

明治百年記念事業の一環として、昭和四十三年度より国において実施している青年の山建設事業に、当村では、今後の林業後継者の確保と林業技術の取得を目的として佐井村林業研究会の発足にふみ切り昨年十二月十八日設立総会を開催し、事業計画及び役員選任について次のように決定した。

#### 記

- 一、事業計画
  - イ、建設場所 湯ノ川越 国有林野内。
  - ロ、面積 十ha(四十四年度五ha、四十五年度五ha)
- 二、役員

### 料理店、バー、旅館

等を利用されたときは、必ず公給令領収証を受けとり適正で、明朗な精算が行なわれたことを確かめて下さい。  
税務係

- 会長 福田 勉
  - 副会長 福田 義一
  - 理事 津田 勝義
  - 監事 田部 久
  - 会計 藤田 勝則
  - 奥本 次男
- ※二月二十八日は講習会を開き林業技術と知識を高め、今年中にあと数回の研修会を開く予定です。

酒よい運転やめましょう



### みんなで子どもを守ろう

子どもの死亡事故が続いています。3歳～6歳の子どもは親の責任で交通事故から守ることが第一です。

# 42年度決算

## 認定さる

2月22日招集された臨時議会には、各会計の決算が提出され、24日には全議案承認された。

### 1. 一般会計

歳入合計 一億三千三百七十九万七千円

歳出合計 一億三千三百七十七万二千円

差引残額 二万五千円

### 2. 簡易水道特別会計

歳入合計 一千五万円

歳出合計 一千五万円

### 3. 国保特別会計

歳入合計 三千四百三十九万七千円

歳出合計 二千八百八十万二千円

翌年度繰上充用金

四百四十五万五千円

### 4. (キ)地診療所特別会計

歳入合計 四百三万六千円

歳出合計 四百三万六千円

## 失業保険

### 受給者へ

次回の認定日(三月旬)からは次のものを持参下さい。

### 記

一 認定申告書

一 受給資格証

一 予一金通帳

一 印鑑

厚生係

## 戸籍の窓

お誕生おめでとう

島野 匡二(父湯義)大塚井

大石 和男(父実)長後

横矢勝彦(父長郎)磯谷

三浦勝彦(父勝雄)古佐井

中村 悟(父武美) "

樋口圭子(父義晴) "

奥本良子(父 設)大佐井

池田 晃(父喜徳)原田

横浜中か子(父芳男)磯谷

大坂辰雄(父守雄)長後

福沢恵利子(父弘見)大佐井

結婚おめでとう

浅見敦夫 藤岡市

東本優子 原 田

新田繁喜 磯 谷

田中良子

能登常夫 古佐井

北川千代子 東通村

萩野和夫 東京都

中村さち 大佐井

菊池岩雄 大畑町

坂井いよ 牛 滝

### 逝去

おくりやみ申ります。

能登りつ(勝義)大佐井

新田春松(徳郎)磯谷

大畑勤(定夫)牛滝

## 編集後記

一月入学も行なわれ、早く入学されたく気持ちをおどらしていること、卒業式を終え開放感にみちり路上であそぶこと、そして、地面が凍り、車は急ブレーキかきできない季節です。「交通事故」をおこさぬよう、両親は自分のことには特に気をつけてほしいのです。お報三月号をおおとどけします。